

(法第28条関係)

令和3年度事業報告書

特定非営利活動法人 未来といのち

1 事業の成果

- a. 福島県内被災地の記録保全による減災事業
- b. 福島県内被災ペット支援をとおしての減災事業

以下 a, b. について記載。

<a. 記録保全による減災>

- 2. 福島県内の東北大震災避難地区の震災の記録と文化保全。Web による被災地の様子の発信。
- 3. 2011 年東北大震災後から福島県被災地の様子を継続的に web 発信。
- 4. 国立国会図書館インターネット資料収集保存事業 Web Archiving Project WARP に当法人の Home Page が収集保存されている(2019 年 1 月より)。
- 5. 助成金事業 ① 福島県の県内避難者帰還者心の復興事業：以下、10. 11. に記載
- 6. 助成金事業 ② 冠婚葬祭文化振興財団社会貢献基金：
原発事故避難地区の伝統芸能や儀式文化、地域社会の様子の記録保全として、被災前の VHS リメイクを行う(2 年度目として前期より継続し今期は約 500 本)。
- 7. 東北大震災の個人の被災体験談聞き取りを減災に役立てるため継続(福島県内)。
- 8. 主に帰還困難区域において震災前の歴史、生活、伝統などの保全のため、個人の写真や資料を住民と共に収集、電子化して保全。
- 9. 被災地区や周辺の自然などの景観、復興の様子などを取材して記録し、適時 web 発信。

10. パネル 動画展開催

2022年1月29~30日：福島県浪江町・道の駅なみえ

2月17~19日：東京都・大田区産業プラザPIO

3月3~6日：東京都・早稲田奉仕園

3月19~21日：福島県・コラッセふくしま

3月26~29日：宮城県・仙台メディアテーク

11. 同様の内容で、webにて、写真展と動画展示を同時開催しHPでは継続して展示。

<b. ペット支援をとおしての減災>

12. 福島県内の被災ペットの支援。被災地で現地に残る猫の給食や保護。感染症管理。

13. 保護猫の病気治療。

14. 立ち入り禁止区域とその周辺における帰還に向けた地域猫啓蒙。

14. 避難者や里親の犬猫飼育の相談。

15. 被災者の飼育管理の援助と長期預かりは継続。

16. 常時60~70頭の猫を、東京のシェルターと周辺預かり者により飼養、里親探し。

17. 被災地での地域猫活動の啓蒙。